



クオリティインディケーター(QI)成果報告 〔超音波センター〕

指標名

下肢静脈超音波の予約枠増枠と検査件数の増加

目標・ゴール

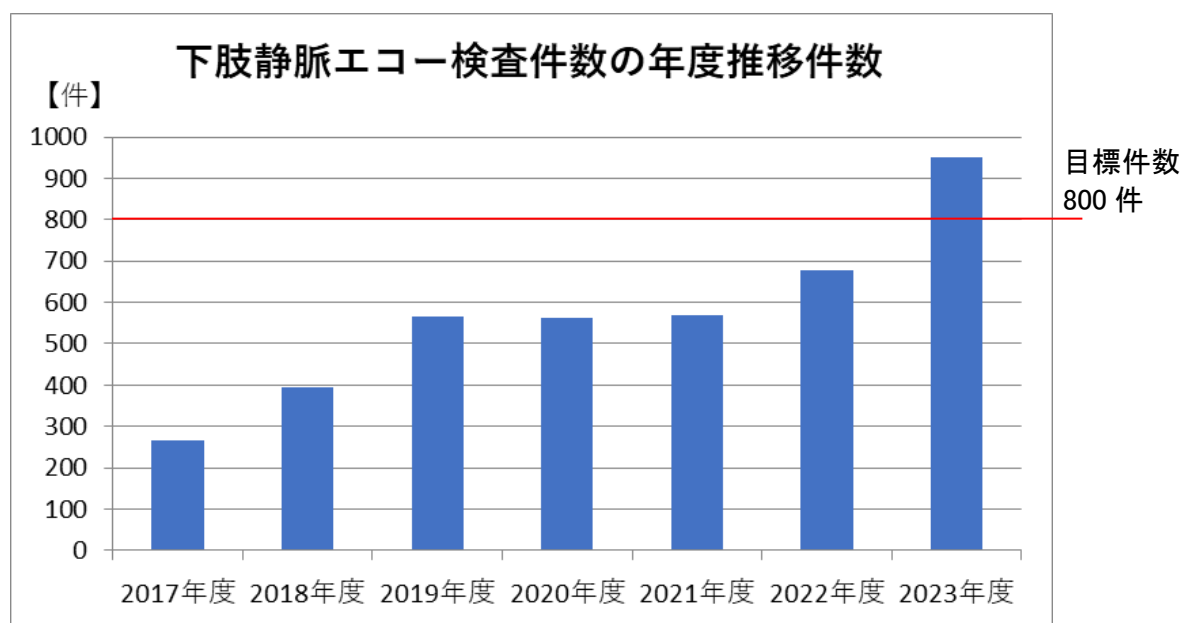
下肢静脈超音波の検査可能な技師を増やし、予約枠の増枠と緊急オーダー対応にて、検査件数増加と臨床への貢献度を高める。

目標・ゴール達成による効果

足の血管（深部静脈）に血栓ができると、それが肺に流れて詰まってしまい呼吸困難や突然死をきたすことがある。下肢静脈超音波検査は血栓を非侵襲的に検出できるため、診断・治療に役立ち今後も需要が高まると想定される。

目標・ゴールに対する成果の状況

* 2017 年より予約枠を設定しオープンした。



[成果]

2023 年度の検査件数は 952 件であり、2022 年度と比較し 280 件の大幅な増加が見られた。また年度目標の 800 件と比較し、119%の達成率であった。緊急検査の迅速な対応や土曜日の増枠、技師教育にも積極的に取り組むことが出来た。

目標・ゴール達成度

- ☒S : 大幅に目標を上回った
- ☐A⁺ : 目標を多少上回って達成
- ☐A : 目標を達成
- ☐B⁺ : 目標を少し下回った
- ☐B : 目標を下回った
- ☐C : 目標を大幅に下回った
- ☐ー : 外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

今後も依頼件数は増加すると予想され、2024 年度総件数の目標を 1000 件と設定し、引き続き技師教育と臨床への貢献度を高めていく予定である。